

認知症の
専門外来

も

の

忘

れ

外

来



認知症は早期診断・早期治療が大切です

「最近、もの忘れが気になる」「認知症かな？」と心配になることはありませんか？ そのような時は、できるだけ早い時期に受診されることをお勧めします。

認知症には、アルツハイマー型認知症だけでなく、いろいろな種類があります。受診してみたら認知症ではなかったという場合もあります。

早期診断により、全体的な見通しを立てることができます。また、早期治療をすることで症状を軽くしたり、病気の種類によっては進行を遅らせるお薬もあります。

特徴

「診断後」を支える取り組みをすすめています

認知症と診断を受けた時、様々な不安を持たれることと思います。当院では、受診・通院される認知症と診断を受けた方とご家族のため、勉強会や家族会、交流会なども行っています。ぜひあわせてご利用ください。（裏面参照）

認知症疾患医療センターの指定を受けています

大阪市の認知症疾患医療センターとして指定を受け、認知症の鑑別診断や治療、相談支援、医療・福祉機関との連携強化などに取り組んでいます。また、大阪市の認知症施策の一翼を担い、市民の皆さまや専門職への研修や情報発信を行っています。

若年性認知症外来を開設しています（毎週水曜）

65歳未満の方を対象としたもの忘れ外来です。

もの忘れが出始めて仕事や家事への差し障りがあっても若いために認知症を疑われず見逃されることがあります。

もの忘れが目立たない認知症のため「元気がないな」と“うつ”を疑われ、対応が遅れることもあります。

お早目にご相談ください。専門医が診察いたします。

【初診のご予約・ご相談先】

大阪市立弘済院附属病院 （住所）吹田市古江台6-2-1

（最寄り駅）阪急千里線 山田駅下車 徒歩9分

大阪モノレール 山田駅下車 徒歩7分

もの忘れ外来専用ダイヤル 06-6871-8073

要予約

月曜日～金曜日 9時～17時（祝日・年末年始を除く）

認知症と診断を受けた方とご家族のために

もの忘れ外来での取り組みのご案内

もの忘れ外来では、当院に通院、入院されている認知症と診断を受けた方とご家族のための取り組みを行っています



もの忘れ教室

要予約

認知症を正しく理解することを目的に、3回に分けてお話しします。主にご家族を対象としています。どのテーマからでも、何回でも受講いただけます。

- ①認知症の人と家族のための福祉サービス
- ②認知症のある人との関わり方
- ③認知症という病気について

相談員
認知症看護認定看護師
もの忘れ外来担当医師



家族の集い

要予約

医療・福祉専門職からの認知症に関わる様々な情報の提供やご家族同士の交流会を行っています。

本人の集い

要予約

65歳以上で認知症と診断を受けた方を対象に、交流会の中でご本人の思いを言葉や形にする取り組みを行っています。



本人サポートの会

要予約

若年性認知症や初期の認知症の本人交流会・家族交流会や個別相談を行っています。



個別相談

随時

各専門職がさまざまなご相談に対応いたします。お気軽にご相談ください。

- 看護師（もの忘れ外来） 日ごろの生活の中での悩みや、関わり方などケアに関すること
- 相談員（患者支援部） 医療、介護サービス、福祉制度とその利用に関すること



グループ回想法

〔入院患者さんを対象に実施中〕

昔の記憶にもとづいた話をするを通して、精神の安定と活性化や生活意欲の向上を図ります。

令和7年8月作成

* 開催日時やお申し込みは、もの忘れ外来看護師におたずねください。
大阪市立弘済院附属病院 認知症疾患医療センター 06-6871-8013(代)